



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤ビール(00291)	15.10	21.58
2 長江実業地産(01113)	45.60	12.73
3 中国神華能源(01088)	12.42	12.30
4 新世界発展(00017)	7.14	11.21
5 CNOOC(00883)	9.10	11.11
6 ワーフ(00004)	43.10	10.23
7 恒隆地産(00101)	14.82	9.62
8 信和置業(00083)	11.94	9.54
9 昆侖能源(00135)	6.16	9.22
10 華潤電力控股(00836)	14.18	8.91

### ▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業(02319)	10.98	-3.68
2 香港鉄路(00066)	36.35	-2.15
3 レボグループ(00992)	6.56	-1.20
4 康師傅控股(00322)	7.59	-0.26
5 恒安国際集団(01044)	61.90	-0.08
6		
7		
8		
9		
10		

## ▼今週の主なイベント

- 3月8日(火)
- 【中国】貿易統計(2月)
- 3月10日(木)
- 【中国】CPI、PPI(2月)
- 3月12日(土)
- 【中国】中国人民銀行などの記者会見

## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落 率(%)	年初来騰 落率(%)	15年末株 価
NYダウ	17,006.77	62.87	0.37	2.20	-2.40	17,425.03
NASDAQ	4,717.02	9.60	0.20	2.76	-5.80	5,007.41
日経225	17,014.78	54.62	0.32	5.10	-10.61	19,033.71
上海総合	2,874.15	14.39	0.50	3.86	-18.79	3,539.18
滬深300(CSI300)	3,093.89	35.47	1.16	4.95	-17.08	3,731.01
ハンセン	20,176.70	234.94	1.18	4.20	-7.93	21,914.40
H株	8,557.69	166.90	1.99	6.51	-11.42	9,661.03

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は4.2%高と大幅に3週続伸、上海総合指数は3.9%高

ハンセン指数は1週間で4.2%高と大幅に3週続伸した。G20財務相・中央銀行総裁会議で具体策が示されなかったことへの失望から週初の2月29日は反落。ただ、その後は中国人民銀行による預金準備率の引き下げや原油価格の持ち直しを好感した買いが入り、約2カ月ぶりに節目の20000ポイント台を回復した。本土市場では上海総合指数が1週間で3.9%高と反発。中国人民銀行による預金準備率の引き下げで市場心理が改善。2日には上海総合指数が2800ポイント台を回復し、週末まで4日続伸と買い戻しが続いた。

### 今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、全人代開幕で様子見姿勢強まる公算

香港市場は上値の重い展開か。先週末までの上昇でハンセン指数は20000ポイントの節目の水準を約2カ月ぶりに回復しており利益確定売りが出やすい状況。加えて今週は中国の貿易統計や物価統計など主要経済指標の発表が相次ぐことから慎重姿勢も強まりやすく、新たな好材料が出てこない限りは上値追いの展開は見込みづらい。一方、本土市場も全人代の開幕を受けて様子見姿勢が強まりそうだ。12日に開かれる中国人民銀行と国有資産監督管理委員会の記者会見でポジティブな材料が出てくるかどうかが目される。

### ▼今週の期待材料

- ◆李克強首相が政府活動報告で16年の財政赤字のGDP比を前年の2.3%から3%に拡大する方針を表明
- ◆16年の通貨供給量M2の伸び率目標を13%前後に設定、前年の目標12%前後を上回る水準に
- ◆12日に中国人民銀行と国有資産監督管理委員会が記者会見開催、ポジティブな材料が出てくるかに注目

### ▼今週の懸念材料

- ◆ハンセン指数が約2カ月ぶりに20000ポイント乗せ、目先の達成感で利益確定売りが出る可能性も
- ◆12月期企業の決算発表が本格化、予想下回る業績発表が続けば相場の下押し要因に
- ◆8日に貿易統計、10日に物価統計など中国の主要指標の発表相次ぐ、景気の先行きに警戒感広がる可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 瑞安房地產(00272): 2月の不動産販売額が5.7倍に拡大、販売面積は2.3倍に
- ☆ キャセイ・パシフィック(00293): 9日に15年本決算を発表、市場予想は75%増益
- ☆ 海航基礎(00357): 美蘭空港の2月の利用者数が9%増加、離着陸回数は5%増
- ☆ 世茂房地產(00813): 2月の不動産販売額が41%増加、販売面積も38%増と好調
- ☆ 万科企業(02202): 11日に15年本決算を発表、市場予想は14%増益
- ☆ 広州汽車集団(02238): 2月の新車販売台数が21%増加、SUVは2.6倍に拡大
- ☆ 長城汽車(02333): 2月の新車販売台数は15%増加、SUVが21%増と好調
- ◇ 中国銀行(03988): 航空機リース子会社、香港証券取引所に上場申請を提出
- ★ 中信証券(06030): 2月の純利益が74%減少、営業収益が29%減と苦戦
- ★ 海通証券(06837): 2月の純利益が82%減少、営業収益は48%減とほぼ半減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>  
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。